

未来を開く

長井市立長井北中学校

No18 令和4年6月7日

「元気で明るい」あいさつ響かせ

第1回「さわやかあいさつ運動」

今年度、第1回目の「さわやかあいさつ運動」が予定されている。保護者からも、あいさつを交わしていただきながら、生徒たちの登下校時の改善点を明らかにしたい。

PTA育成部が主催・主管する今年度第1回目の「さわやかあいさつ運動」が、子どもたちの健全育成活動の一環として、PTA会員の協力と参加により、次のような日程で行われます。

【期日】

- ◆1年生 6月 9日(木)、10日(金)、15日(水)
【9日、15日は登校時のみ】
- ◆2年生 6月 7日(火)、13日(月)、16日(木)
【13日、16日は登校時のみ】
- ◆3年生 6月8日(水)、14日(火)、17日(金)
【8日、17日は登校時のみ】



この運動は、最近話題になっている不審者対策も含め、登下校時の子どもたちの様子を実際にご覧になっていただくこともねらいにしています。

詳細は、PTA育成部から配布されたプリントをご覧ください。お忙しい中ですが、よろしくお願いいたします。

期日については、希望する期日を選んで参加していただきます。可能な限り、該当学年指定の3日間から選択して参加していただきます。

どうしても都合のつかない場合は、他学年指定の期日からでも結構です。

次の重点についても、生徒に意識させていきたいと思えます。

【重点】

- (1) あいさつ・・・「元気、笑顔、会釈、自分から」
- (2) ヘルメット・マスク着用と交通ルールの遵守
- (3) 下校時のライト点灯

学校図書館さらに充実！！

「森岡雄一(テクノ・モリオカ(株)会長)様」より

「生徒用図書購入費」をいただきました

「生徒の読書環境整備に役立ててください。」と、森岡雄一様から、今年も生徒用図書購入費を寄贈していただきました。平成21年から、継続していただいています。

その時代だからこそ読んでほしい図書や、新たな話題に関する図書などを購入して、図書館の書棚にそろえてまいります。ありがとうございました。



=元気・笑顔・会釈・自分から=

「あいさつ」は、明るい社会への意思表示

「部活動対抗あいさつカップ」 （「北風カップ」記念あいさつ運動）

生徒会企画会と風紀委員会が主管する「『部活動対抗あいさつカップ』（「北風カップ」記念あいさつ運動）」が次のような計画のもとに行われます。この度の運動をきっかけにして、さらに、「元気・笑顔・会釈・自分から」のあいさつが飛び交う学校にしていきたいと思います。

1 目的

昇降口前で、部活動ごとに1～3年の全部員が、登校する生徒や先生方に、明るく元気で集団のまとまりを感じさせる朝のあいさつをする取り組みを行い、地区大会に向け各部の団結を一層深めるとともに学校全体が大会に向けて大きく盛り上がるきっかけとする。

2 期日

6月7日（火）～6月10日（金）

3 時間

7時45分～7時55分

4 方法

- ◇部活動ごと、担当になった日にあいさつ運動を行う。
- ◇最も優れたあいさつと認められた1つの部に、「北風カップ」が贈られる。
- ◇審査委員：校長先生、生徒会長・副会長（2名）風紀委員長
- ◇審査の観点：一人一人の声の大きさ、会釈、自分から、集合時間
- ◇審査の方法
 - ①審査委員は、毎日各部のあいさつを評価して記録しておく。
 - ②1週間の集計をもとにして、審査委員会で決定する。
- ◇結果発表と表彰：全校朝会で表彰する。

5 約束

- ◇全員が時間を守りあいさつ運動を開始する。遅れたり参加できない

事情がある場合は、必ず顧問の先生に事前に断り、審査委員に連絡していただく。

◇運動終了後も、「北風のあいさつ」をめざして全校生で頑張る。

6 実施日及び担当部活動 活動日（曜）担当部活動

6月7日（火）男子バスケットボール部・男子バレーボール部・総合文化部・女子ソフトテニス部

8日（水）男子ソフトテニス部・女子卓球部・陸上部・野球部

9日（木）総合運動部・男子卓球部・吹奏楽部・女子バスケットボール部

10日（金）サッカー部・女子バレーボール部・剣道部・ソフトボール部

【『北風カップ』とは・・・】

「北風カップ」は、男子駅伝チームが「平成21年度東北駅伝競走大会（青森大会）」初出場を記念して設けられました。生徒たちのさらなる意気高揚を願い、校内で「部活動対抗駅伝競走大会」を実施すべく、元学校後援会長 北原正様と元校長 故 布施清先生が発案され、「布施・北原杯」（男子の部）、「北原・布施杯」（女子の部）として学校に寄贈されたものです。平成21年度、22年度には実際に「校内大会」が実施されました。



この「北風カップ」を引き継いだ平成23年度は11月に大会を計画していましたが、当日、突然の降雪による厳しい寒さのために、加えて、その後の日程調整等も難しく、この年やむなく「中止」の判断に至りました。

その後、「『北風カップ』活用検討委員会」を立ち上げ検討を重ねた結果、「部活動対抗駅伝競走大会」を発展的に解消し、『北風カップ』本来の趣旨を拡大解釈して、『北風』活動のさらなる活性化のために有効に活用させていただきお許しを、贈呈者である前述の二氏よりいただきました。このような経緯により、現在、「部活動対抗あいさつ運動」のカップとして活用させていただいています。